




No.5
 広島市立広島特別支援学校
 保健室
 令和元年9月9日

9月になりましたが、暑い日が続きます。小学部と中学部では、これから運動会の練習も始まります。こまめな休憩と水分補給、風通しの良い服装をすることなどを心掛けて、引き続き熱中症対策をしていきましょう。

1 学校保健委員会を開催しました

8月8日(木)に学校保健委員会を開催しました。学校保健の推進向上を図るために、学校医・学校歯科医・学校薬剤師の先生方・PTA 役員の方々との話し合いの中で、学校医の先生方に助言をいただきましたので紹介します。

<p>＜内科：森医師＞ 脳性麻痺とは、運動困難と筋肉のこわばりの特徴とする症候群である。原因は、脳の奇形か脳損傷だが、ほとんどが合併症のない分娩・出産歴を有した正規産児である。治療法として、機能訓練や手術がある。</p>	<p>＜眼科：佐久間医師＞ 近視の抑制としてバイオレット光が目されているが、太陽光は紫外線の弊害もあるため適度に外で活動するのが良い。また、スマートフォンの使いすぎによる内斜視や依存症も増えてきているため、使い方を考える必要がある。</p>
<p>＜耳鼻科：太田医師＞ 耳垢栓塞のままプールに入ると、外耳炎になることがある。プールに入る前に耳鼻科に行って耳垢を取ってほしい。また、耳鼻科検診でアレルギー性鼻炎と言われた場合は、鼻の粘膜がかなり腫れている人にお知らせしている。</p>	<p>＜整形外科：福原医師＞ 整形外科検診では、特発性側弯を見つけることが重要である。中学生の女子に多く、進行がかなり早いので受診をしてほしい。また、生徒と関わる中で教員がけがをすることも多いので、気をつけてほしい。</p>
<p>＜永野薬剤師＞ 学校の環境検査の結果をみたところ、特に問題はない。本校は屋内プールなので、プールの水質だけではなく、空気にも気を付けてほしい。</p>	

視力健康相談申込書

小 ・ 中 ・ 高 年 組 児童生徒氏名 ()
 保護者氏名 ()

※ 9月30日(月)までに担任へ御提出ください。担任→保健室

2 春の定期健康診断を終えて・・・

春の定期健康診断の結果、専門医による治療・相談が必要な場合、夏休み中に病院に行き治療を完了しましたか？経過観察をしている人や受診をした人は、受診報告書を担任へ御提出ください。

3 視力健康相談について

今年度も広島中央特別支援学校の教育相談主任をお招きして、視力健康相談を行います。日常生活での見え方やその指導についてアドバイスをいただける機会ですので、希望される方は、9月30日(月)までに左下の申込書を担任へ御提出ください。

日時：11月19日(火) 9:30 ~ 14:00 の間の30分程度

4 色覚に関わる健康相談について

定期健康診断では、全員に実施されてはいませんが、希望により健康相談の一環として、色覚検査を受けることができます。

平成15年の学校保健法一部改正に伴い、小・中・高等学校(特別支援学校を含みます)においての定期健康診断の検査項目からなくなり、希望者に対してのみ実施することになりました。

色覚異常の頻度は、およそ男子の5%、女子0.2%といわれています。検査で色覚異常と判定される児童生徒の大半は、日常生活に支障を感じることはないといわれています。治療方法はありませんが、職業・進路選択の際に、色に対する自分自身の特性を知っておくことは有益であると思われます。

個別の検査を希望される方は、9月30日(月)までに以下の申込書を担任へ御提出ください。担任と相談の上、学年や学級の授業に差し支えない日時に検査を行います。結果については、個別にお伝えします。健康診断票に結果を記載することへの同意の有無についても御記入ください。

※ 色覚検査には広島県眼科医会推奨の石原式コンサンス版を用いますので、数字が判読できることが条件となります。

キ リ ト リ

色覚検査申込書

小 ・ 中 ・ 高 年 組 児童生徒氏名 ()
 保護者氏名 ()

健康診断票への結果の記載について記載することに

同意する ・ 同意しない

※ 9月30日(月)までに担任へ御提出ください。担任→保健室